

2024年2月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年10月13日

上場会社名 株式会社スタジオアリス 上場取引所 東
コード番号 2305 URL https://www.studio-alice.co.jp
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 牧野 俊介
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 (氏名) 竹崎 周太郎 TEL 06-6343-2600
経営企画部ゼネラルマネージャー
四半期報告書提出予定日 2023年10月13日 配当支払開始予定日 ー
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年2月期第2四半期の連結業績（2023年3月1日～2023年8月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する 四半期純利益 | |
|---------------|--------|------|------|-------|------|-------|----------------------|---|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2024年2月期第2四半期 | 15,565 | △5.0 | △750 | — | △732 | — | △646 | — |
| 2023年2月期第2四半期 | 16,381 | △6.7 | 87 | △94.6 | 87 | △94.7 | △141 | — |

(注) 包括利益 2024年2月期第2四半期 △342百万円 (—%) 2023年2月期第2四半期 △101百万円 (—%)

| | 1株当たり 四半期純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益 |
|---------------|-----------------|----------------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 2024年2月期第2四半期 | △38.09 | — |
| 2023年2月期第2四半期 | △8.31 | — |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 |
|---------------|--------|--------|--------|
| | 百万円 | 百万円 | % |
| 2024年2月期第2四半期 | 42,377 | 28,994 | 65.4 |
| 2023年2月期 | 43,225 | 30,525 | 67.7 |

(参考) 自己資本 2024年2月期第2四半期 27,722百万円 2023年2月期 29,243百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|--------------|--------|--------|--------|-------|-------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 2023年2月期 | — | 0.00 | — | 70.00 | 70.00 |
| 2024年2月期 | — | 0.00 | — | — | — |
| 2024年2月期（予想） | — | — | — | 70.00 | 70.00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年2月期の連結業績予想（2023年3月1日～2024年2月29日）

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属 する当期純利益 | | 1株当たり 当期純利益 |
|----|--------|-----|-------|-----|-------|-----|---------------------|-----|----------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 40,000 | 3.7 | 4,130 | 2.8 | 4,110 | 2.5 | 2,350 | 4.1 | 138.36 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

| | | | | |
|---------------------|------------|-------------|------------|-------------|
| ① 期末発行済株式数（自己株式を含む） | 2024年2月期2Q | 17,185,650株 | 2023年2月期 | 17,185,650株 |
| ② 期末自己株式数 | 2024年2月期2Q | 201,706株 | 2023年2月期 | 201,706株 |
| ③ 期中平均株式数（四半期累計） | 2024年2月期2Q | 16,983,944株 | 2023年2月期2Q | 16,983,979株 |

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の実績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------------|----|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 3 |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 3 |
| 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 | 4 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 4 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 6 |
| 四半期連結損益計算書 | |
| 第2四半期連結累計期間 | 6 |
| 四半期連結包括利益計算書 | |
| 第2四半期連結累計期間 | 7 |
| (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 | 8 |
| (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 | 9 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 9 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 9 |
| (セグメント情報等) | 9 |
| 3. その他 | 11 |
| 継続企業の前提に関する重要事象等 | 11 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の分類見直しにより各種行動制限が緩和され、個人消費やインバウンド需要が回復しつつある一方で、世界的な原材料価格の高騰や急激な為替相場の変動など、依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような状況のもと、当社グループは主力である写真事業において、新型コロナウイルス感染症防止に配慮しつつ、競合他社との差別化強化を図り、お客様に選んでいただけるお店になるための取り組みをおこなってまいりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は15,565百万円（前年同期比5.0%の減少）となり、各利益につきましては、売上高が前年を下回ったことに加え、現在、強力に推し進めている成人式撮影・振袖レンタルサービス『ふりホ』の衣装投資の増加に伴う減価償却費の増加や、原材料価格、並びに、光熱費の上昇等によって売上原価が前年を上回り、営業損失は750百万円（前年同期は87百万円の営業利益）、経常損失は732百万円（前年同期は87百万円の経常利益）、親会社株主に帰属する四半期純損失は646百万円（前年同期は141百万円の親会社株主に帰属する四半期純損失）となりました。

各セグメントの経営成績は、次のとおりであります。

(写真事業)

写真事業は、引き続き成人式撮影・振袖レンタルサービス『ふりホ』のご予約獲得に注力するとともに、「早撮り七五三キャンペーン」および「七五三お出かけ着物レンタル予約」施策等を推進いたしました。また、7月1日から任天堂株式会社のキャラクター「スーパーマリオ」の衣装及び専用背景、フォトグッズを導入いたしました。

国内こども写真館の出店状況は、移転6店舗、退店6店舗を行い、ショッピングセンター内の区画移動を含む改装を28店舗実施いたしました。また、韓国の子会社におけるこども写真館2店舗の退店を行いました。

その結果、当第2四半期連結会計期間末の店舗数は、国内こども写真館452店舗（直営店舗443店・フランチャイズ店舗9店）となっております。

以上の結果、報告セグメントにおける写真事業の売上高は15,524百万円（前年同期比5.1%の減少）となり、セグメント損失は820百万円（前年同期は149百万円のセグメント利益）となりました。

(衣装製造卸売事業)

衣装製造卸売事業は、連結子会社の株式会社京都豊匠、および、その子会社である上海豊匠服飾有限公司において、引き続き当社が強力に推し進めている『ふりホ』に関わる衣装・小物の仕入原価低減、並びに、当社向け衣装の更なる生産効率の向上によるコスト低減に努めるとともに、更なる収益の拡大を図るべく、当社グループ以外の販売先の獲得に注力いたしました。

以上の結果、報告セグメントにおける衣装製造卸売事業の売上高は1,136百万円（前年同期比10.1%の増加）となり、セグメント利益は142百万円（前年同期比2,772.0%の増加）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における資産は、前連結会計年度末と比べ847百万円減少の42,377百万円となりました。

流動資産は、現金及び預金の減少等により、前連結会計年度末と比べ1,117百万円減少の21,595百万円となりました。

固定資産は、投資その他の資産「その他」に含まれる投資有価証券の増加等により、前連結会計年度末と比べ269百万円増加の20,782百万円となりました。

② 負債の状況

当第2四半期連結会計期間末における負債は、前連結会計年度末と比べ683百万円増加の13,383百万円となりました。

流動負債は、短期借入金の増加等により、前連結会計年度末と比べ963百万円増加の7,961百万円となりました。

固定負債は、「その他」に含まれる長期リース債務の減少等により、前連結会計年度末と比べ280百万円減少の5,422百万円となりました。

③ 純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末と比べ1,530百万円減少の28,994百万円となりました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純損失の計上及び前連結会計年度の剰余金の処分（配当金支払い）等によるものです。

④ キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ1,481百万円減少し15,970百万円となりました。当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果増加した資金は、1,182百万円（前年同期は34百万円の減少）となりました。主な内訳は税金等調整前四半期純損失852百万円、非資金取引である減価償却費2,122百万円の計上等によるものです。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果減少した資金は、2,248百万円（前年同期は2,082百万円の減少）となりました。主な内訳は、写真スタジオの既存店の改装・設備追加等にかかる支出2,229百万円等によるものです。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果減少した資金は、420百万円（前年同期は4百万円の増加）となりました。主な内訳は、配当金の支払額1,188百万円等によるものです。

(3) 連結業績予想等の将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2023年4月13日発表の「2023年2月期 決算短信」に記載の連結業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (2023年2月28日) | 当第2四半期連結会計期間 (2023年8月31日) |
|-------------|-------------------------|------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 17,912,283 | 16,431,058 |
| 受取手形及び売掛金 | 1,061,833 | 1,093,433 |
| 棚卸資産 | 2,081,005 | 2,113,962 |
| その他 | 1,672,326 | 1,966,649 |
| 貸倒引当金 | △14,351 | △9,411 |
| 流動資産合計 | 22,713,097 | 21,595,690 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物(純額) | 7,018,290 | 7,120,336 |
| その他(純額) | 6,608,423 | 6,190,868 |
| 有形固定資産合計 | 13,626,713 | 13,311,204 |
| 無形固定資産 | 1,047,986 | 999,727 |
| 投資その他の資産 | | |
| 敷金及び保証金 | 3,186,775 | 3,188,056 |
| その他 | 2,908,624 | 3,565,377 |
| 貸倒引当金 | △257,362 | △282,187 |
| 投資その他の資産合計 | 5,838,037 | 6,471,246 |
| 固定資産合計 | 20,512,737 | 20,782,177 |
| 資産合計 | 43,225,834 | 42,377,868 |
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 買掛金 | 315,411 | 356,138 |
| 短期借入金 | - | 1,300,000 |
| 未払法人税等 | 501,716 | 231,526 |
| 賞与引当金 | 198,615 | 365,142 |
| ポイント引当金 | 120,530 | 122,380 |
| その他 | 5,861,130 | 5,585,962 |
| 流動負債合計 | 6,997,403 | 7,961,148 |
| 固定負債 | | |
| 退職給付に係る負債 | 1,220,550 | 1,237,252 |
| 資産除去債務 | 1,922,036 | 1,947,862 |
| その他 | 2,560,587 | 2,237,335 |
| 固定負債合計 | 5,703,174 | 5,422,450 |
| 負債合計 | 12,700,578 | 13,383,599 |

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (2023年2月28日) | 当第2四半期連結会計期間 (2023年8月31日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 1,885,950 | 1,885,950 |
| 資本剰余金 | 2,055,449 | 2,055,449 |
| 利益剰余金 | 25,239,613 | 23,403,839 |
| 自己株式 | △276,578 | △276,578 |
| 株主資本合計 | 28,904,434 | 27,068,660 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 145,114 | 446,917 |
| 為替換算調整勘定 | 194,250 | 206,853 |
| その他の包括利益累計額合計 | 339,364 | 653,770 |
| 非支配株主持分 | 1,281,457 | 1,271,837 |
| 純資産合計 | 30,525,256 | 28,994,269 |
| 負債純資産合計 | 43,225,834 | 42,377,868 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自 2022年3月1日 至 2022年8月31日) | 当第2四半期連結累計期間 (自 2023年3月1日 至 2023年8月31日) |
|---------------------------------------|---|---|
| 売上高 | 16,381,062 | 15,565,646 |
| 売上原価 | 13,131,980 | 13,284,490 |
| 売上総利益 | 3,249,081 | 2,281,156 |
| 販売費及び一般管理費 | 3,161,112 | 3,031,932 |
| 営業利益又は営業損失(△) | 87,968 | △750,776 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 744 | 827 |
| 受取配当金 | 10,571 | 13,679 |
| 受取家賃 | 10,897 | 10,082 |
| 受取補償金 | 408 | - |
| 新型コロナウイルス感染症による助成金収入 | 1,697 | - |
| 企業立地奨励金 | 11,002 | 5,742 |
| 貯蔵品売却益 | - | 25,440 |
| 雑収入 | 13,521 | 8,200 |
| 営業外収益合計 | 48,843 | 63,972 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 12,573 | 11,528 |
| 店舗解約損 | - | 2,405 |
| 為替差損 | 34,852 | 5,241 |
| 貸倒引当金繰入額 | - | 25,000 |
| 雑損失 | 1,401 | 1,228 |
| 営業外費用合計 | 48,826 | 45,404 |
| 経常利益又は経常損失(△) | 87,985 | △732,208 |
| 特別利益 | | |
| 固定資産売却益 | 256 | 335 |
| 特別利益合計 | 256 | 335 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産廃棄損 | 52,467 | 85,354 |
| 減損損失 | 63,442 | 33,321 |
| その他 | - | 2,273 |
| 特別損失合計 | 115,909 | 120,949 |
| 税金等調整前四半期純損失(△) | △27,667 | △852,822 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 115,456 | 138,751 |
| 法人税等調整額 | △8,126 | △335,012 |
| 法人税等合計 | 107,329 | △196,260 |
| 四半期純損失(△) | △134,996 | △656,562 |
| 非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△) | 6,220 | △9,664 |
| 親会社株主に帰属する四半期純損失(△) | △141,217 | △646,897 |

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自 2022年3月1日 至 2022年8月31日) | 当第2四半期連結累計期間 (自 2023年3月1日 至 2023年8月31日) |
|-----------------|---|---|
| 四半期純損失(△) | △134,996 | △656,562 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | △20,327 | 301,847 |
| 為替換算調整勘定 | 53,340 | 12,603 |
| その他の包括利益合計 | 33,013 | 314,450 |
| 四半期包括利益 | △101,983 | △342,111 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | △108,182 | △332,491 |
| 非支配株主に係る四半期包括利益 | 6,199 | △9,619 |

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自 2022年3月1日 至 2022年8月31日) | 当第2四半期連結累計期間 (自 2023年3月1日 至 2023年8月31日) |
|-------------------------|---|---|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税金等調整前四半期純損失(△) | △27,667 | △852,822 |
| 減価償却費 | 1,908,395 | 2,122,888 |
| のれん償却額 | 559 | 493 |
| 貸倒引当金の増減額(△は減少) | △1,174 | 19,884 |
| 賞与引当金の増減額(△は減少) | 182,340 | 166,483 |
| 退職給付に係る負債の増減額(△は減少) | 26,461 | 16,702 |
| 受取利息及び受取配当金 | △11,315 | △14,506 |
| 支払利息 | 12,573 | 11,528 |
| 為替差損益(△は益) | △2,277 | △67 |
| 固定資産売却損益(△は益) | △256 | △335 |
| 固定資産廃棄損 | 52,467 | 85,354 |
| 減損損失 | 63,442 | 33,321 |
| 売上債権の増減額(△は増加) | △356,779 | △27,041 |
| 棚卸資産の増減額(△は増加) | △216,950 | △29,464 |
| 仕入債務の増減額(△は減少) | 88,430 | 40,125 |
| 未払消費税等の増減額(△は減少) | △448,722 | △66,063 |
| 前受金の増減額(△は減少) | 454,395 | 223,813 |
| その他の流動資産の増減額(△は増加) | △419,746 | △229,697 |
| その他の流動負債の増減額(△は減少) | △18,098 | △17,977 |
| その他 | 15,215 | △4,891 |
| 小計 | 1,301,292 | 1,477,730 |
| 利息及び配当金の受取額 | 10,673 | 13,810 |
| 利息の支払額 | △12,573 | △11,528 |
| 法人税等の支払額 | △1,334,309 | △402,559 |
| 法人税等の還付額 | - | 104,587 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | △34,916 | 1,182,039 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 有形固定資産の取得による支出 | △1,824,458 | △1,896,481 |
| 有形固定資産の売却による収入 | 491 | 335 |
| 無形固定資産の取得による支出 | △219,444 | △263,278 |
| 敷金及び保証金の差入による支出 | △45,137 | △69,373 |
| 敷金及び保証金の回収による収入 | 70,052 | 71,991 |
| その他 | △64,164 | △91,633 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △2,082,660 | △2,248,440 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 短期借入金の純増減額(△は減少) | 1,400,000 | 1,300,000 |
| セール・アンド・リースバックによる収入 | 940,241 | 770,432 |
| ファイナンス・リース債務の返済による支出 | △1,146,599 | △1,301,574 |
| 自己株式の取得による支出 | △113 | - |
| 配当金の支払額 | △1,188,879 | △1,188,876 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | 4,648 | △420,017 |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額 | 30,019 | 5,192 |
| 現金及び現金同等物の増減額(△は減少) | △2,082,908 | △1,481,225 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 18,705,243 | 17,451,762 |
| 現金及び現金同等物の四半期末残高 | 16,622,334 | 15,970,536 |

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自2022年3月1日 至2022年8月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:千円)

| | 報告セグメント | | | 調整額 (注1) | 四半期連結損益 計算書計上額 (注2) |
|---------------------------|------------|-----------|------------|-------------|---------------------------|
| | 写真事業 | 衣装製造卸売事業 | 計 | | |
| 売上高 | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 16,340,024 | 41,037 | 16,381,062 | — | 16,381,062 |
| セグメント間の 内部売上高又は 振替高 | 13,281 | 991,816 | 1,005,097 | △1,005,097 | — |
| 計 | 16,353,305 | 1,032,854 | 17,386,160 | △1,005,097 | 16,381,062 |
| セグメント利益 | 149,620 | 4,952 | 154,572 | △66,603 | 87,968 |

(注) 1. セグメント利益の調整額△66,603千円には、固定資産の調整額等61,169千円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△127,773千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「写真事業」セグメントにおいて、店舗の減損損失を計上しております。

なお、当該減損損失の計上額は、当第2四半期連結累計期間においては63,442千円であります。

(のれんの金額の重要な変動)

重要性が乏しいため、記載を省略しております。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間（自2023年3月1日 至2023年8月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位：千円)

| | 報告セグメント | | | 調整額 (注1) | 四半期連結損益 計算書計上額 (注2) |
|-----------------------------|------------|-----------|------------|-------------|---------------------------|
| | 写真事業 | 衣装製造卸売事業 | 計 | | |
| 売上高 | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 15,522,560 | 43,086 | 15,565,646 | — | 15,565,646 |
| セグメント間の 内部売上高又は 振替高 | 2,348 | 1,093,633 | 1,095,981 | △1,095,981 | — |
| 計 | 15,524,908 | 1,136,719 | 16,661,628 | △1,095,981 | 15,565,646 |
| セグメント利益又は セグメント損失 (△) | △820,537 | 142,221 | △678,315 | △72,460 | △750,776 |

- (注) 1. セグメント利益又はセグメント損失(△)の調整額△72,460千円には、固定資産の調整額等52,593千円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△125,054千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
2. セグメント利益又はセグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「写真事業」セグメントにおいて、店舗の減損損失を計上しております。

なお、当該減損損失の計上額は、当第2四半期連結累計期間においては33,321千円であります。

(のれんの金額の重要な変動)

重要性が乏しいため、記載を省略しております。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

3. その他

継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。